2024 年度春学期 応用数学 (解析)

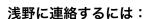
講義の案内

担当教員: 浅野 晃 [右の写真]

ウェブサイト:

関大 LMS の「2024 年度春学期・応用数学(解析)」で、教材 リストの一番上に「講義ウェブサイト」があります。

http://racco.mikeneko.jp/Kougi/2024s/AMA/ でもアクセスできます。



関大 LMS の「メッセージ」を使ってください。



講義の内容

基礎数学(解析)で学んだ内容を基盤として、さらに知識の幅を拡げるため、微積分に関係するいくつかのトピックをとりあげて説明します。また、各種数学科目への橋渡しを行います。「ちょっと高級 そうな、ちょっとかっこいい数学」を勉強しましょう。

講義の進め方と成績評価

2024年度春学期は、対面での講義を行い、2023年度秋学期の復習用動画を参考資料として配信します。なお、内容に大きな変更があった場合には、新たに動画を制作して配信します。また、出張等で休講する場合に、埋め合わせのための授業を動画配信で行う場合があります。

講義に使うテキスト、スライド、ハンドアウト(縮小印刷用スライド)、各回の対面講義の1週間前に ウェブサイトで公開します。これらを各自でダウンロードして予習の材料とし、また講義室に持参して ください。講義室にパソコンやタブレットを持参して、テキストやスライドを講義中に閲覧してもかま いません。ただ、スマートフォンで読むのは、数式には小さな字が多いのでおすすめしません。

テキストに掲載されている演習問題の回答を提出する必要はなく、成績評価にも入れません。演習の解答例は、各回の対面講義の直後にウェブサイトで公開します。一方、各回の対面講義の直後に、関大LMSで「小テスト」を行います。小テストは、「演習問題」と違って成績評価に入れるので、回答することをお勧めします。回答期間は掲載後1週間とし、回答期間終了後に解説を学期末まで掲載します。ウェブサイトや関大LMSでの更新情報は、関大LMSの「お知らせ」を使って通知します。

成績は、期末試験85%・小テスト15%で評価します。期末試験は「持ち込み一切不可」とします。前に浅野がこの科目を担当したときの試験問題を関大LMSで公開しています。

なお、2024年度秋学期の「応用数学(解析)」(奈良先生)は、私の「応用数学(解析)」とは独立に 運営されていますので、私は秋学期の内容についてはわかりません。また、これらは同名の講義ですの で、両方の単位をとることはできません。